

徳島県職員採用試験（就職氷河期世代）試験案内

令和5年7月3日
徳島県人事委員会

雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った「就職氷河期世代」を対象に、自身の持つ意欲や能力を公務に活かせる方を募集します。

第1次試験日	令和5年9月24日(日)
受付期間	8月3日(木)～8月21日(月) ※受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。
申込方法	電子申請（原則） 8月3日午前8時30分から 8月21日までに到達したものに限り有効 電子申請での申込みが困難な方は、 <u>令和5年8月14日までに徳島県人事委員会事務局任用課</u> (電話：088-621-3212)までご連絡ください。

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

申込みできる「試験区分」は、一つに限ります。申込書を受理した後は、「試験区分」の変更はできません。

試験区分	採用予定人員	職務の内容
行政事務 (氷河期枠)	5名程度	県の関係機関において、一般行政事務に従事します。
総合土木 (氷河期枠)	1名程度	県の関係機関において、専門の技術的業務等に従事します。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

2 受験資格

- 次の①及び②に該当する者
 - 昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた者
 - 令和5年7月31日時点において、「徳島県内に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等において正規雇用労働者（注）として雇用されている者」以外の者
- 次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。
 - 日本の国籍を有しない者
 - 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）

（注）正規雇用労働者とは、次の①から④のいずれにも該当する労働者をいいます。

- 期間の定めのない労働契約を締結している労働者であること。
- 派遣労働者として雇用されている者でないこと。
- 所定労働時間が同一の事業主に雇用される通常の労働者の所定労働時間と同じ労働者であること。
(週の所定労働時間が30時間未満の場合を除く。)
- 同一の事業主に雇用される通常の労働者に適用される就業規則等に規定する賃金の算定方法及び支給形態、賞与、退職金、休日、定期的な昇給や昇格の有無等の労働条件について長期雇用を前提とした待遇が適用されている労働者であること。

※受験資格に関する内容に虚偽の申告がある場合には、受験、採用内定及び採用が無効になることがあります。

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時・試験会場			合格発表
第1次試験	令和5年9月24日(日) 開場 8時30分 試験時間 9時10分～16時15分 ※第1次試験に引き続いて、第2次試験の論文試験及び適性検査を実施します。			10月中旬 徳島県庁西側の掲示板及び徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ・試験結果については、 合格者にのみ 、文書で通知します。 ・合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、速やかに連絡してください。
	徳島	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1-1		
	東京	立教大学池袋キャンパス 東京都豊島区西池袋3-34-1		
	大阪	CIVI北梅田研修センター 大阪府大阪市北区芝田2-7-18 ル・ソッドスクエア梅田5階		
第2次試験	口述試験	令和5年10月28日～11月12日のうち人事委員会が指定する1日	日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。	11月中旬

※第1次試験は、徳島、東京又は大阪のいずれか希望する試験地で受験できます。ただし、東京会場及び大阪会場が定員に達した場合は、徳島会場での受験となりますので、あらかじめご了承ください。(徳島県職員採用案内ホームページでお知らせします。)

なお、申込書を受理した後は、申込者の都合による試験地の変更はできません。

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方法	試験時間	内容	配点	試験実施日
第1次試験	教養試験	択一式 40問必須解答	2時間	公務員として必要な一般的知識(時事、社会・人文、自然に関する問題等)及び知能(文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等)について、大学卒業程度の筆記試験を行います。	50点	9月24日 (注2)
	エントリーシート	これまでの経験を踏まえた自己アピールや徳島県職員として活かしたい能力等について、エントリーシートにより審査します。 ※事前に作成したものを第1次試験日に提出していただきます。(注1)			50点	
第2次試験	論文試験	1題 約1,000字	1時間 30分	公務員として必要な課題について、課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。	50点	
	適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、書面による検査を行います。			—	
	口述試験	主として人柄、能力、性格等をみるため、 プレゼンテーション 及び 個別面接 を行います。 【プレゼンテーション】 第1次試験合格通知に記載された課題について、個別に自分の考えを1分以上2分以内で自分の言葉で述べてもらいます。			300点	10月28日～11月12日のうち人事委員会指定する1日

(注1) エントリーシートの作成にあたっては、別紙「エントリーシート作成方法及び記入要領」を必ず確認してください。

(注2) 論文試験及び適性検査は、9月24日(日)に第1次試験に引き続いて行いますが、第1次試験合格者のみ第2次試験で採点します。論文試験・適性検査を受験しなかった場合は、第1次試験は不合格となります。

※ 基準に満たない試験種目がある場合は、不合格となります。

※ 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

※ 第1次試験・教養試験の例題(3問)、過去3年分の論文課題及びプレゼンテーション課題を徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター(徳島県庁1階)でも閲覧することができます。

5 申込方法

「電子申請」を原則とします。「電子申請」での申込みが困難な方は、郵便申請の手続きをご案内しますので、8月14日までに徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）まで連絡してください。8月14日を過ぎて連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますのでご注意ください。

申込手順

- ①徳島県ホームページ(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>)の下部にある「オンライン行政サービス」をクリックし、「電子申請サービス」を開いてください。
- ②「電子申請サービス（団体選択）」で、徳島県をクリックしてください。
- ③電子申請を行うには、「利用者登録」が必要です。利用規約をよく読んで、利用者登録を行ってください。
- ④利用者登録後、手続き一覧から「令和5年度徳島県職員採用試験（就職氷河期世代）受験申込」をクリックし、必要事項を入力の上、申込みしてください。
- ⑤申込完了後、「整理番号」と「パスワード」が交付されます。受験票の受領等に必要ですので、必ずメモしておいてください。
- ⑥申込みから数日後に「受験票発行通知」の電子メールが届きます。「電子申請サービス（徳島県への申請）」を開き、「申込内容照会」をクリックしてください。
- ⑦「整理番号」と「パスワード」を入力し、申込内容を照会してください。
申込一覧が表示されている場合は、「令和5年度徳島県職員採用試験（就職氷河期世代）受験申込」の**詳細**ボタンを押してください。
返信添付ファイル1のPDFファイル（受験票）をダウンロードの上、印刷し、**受験票を作成**してください。
- ⑧受験票に**署名し、所定の写真を貼ってください。**
写真：申込み前6か月以内に撮影した縦4cm、横3cm、正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できるもの
- ⑨受験票は、**試験当日必ず持参してください。**

6 合格から採用までの流れ

- (1)採用試験の最終合格者は、試験区分ごとに徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（知事）からの請求に応じて提示されます。**その後、任命権者が採用面接等を実施の上、採用者を決定します。**
したがって、必ずしも人事委員会における最終合格者が、全員採用されるとは限りません。
- (2)最終合格者には、職務経験の確認のため職歴証明書（本人以外の第三者が作成したものに限る。）又は日本年金機構が発行する「被保険者記録照会回答票」等の提出を求めます。**それにより受験資格を満たしていることが確認できない場合や職歴証明書が提出されない場合は、採用されません。**
- (3)採用は、原則として令和6年4月1日以降です。

7 給与

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）等の規定により、民間企業等における職務経験年数及びその職務内容に応じ、個別に決定されます。

【例】採用時の年齢が37歳で、大学卒業後、職務経験が全くない方が「主任主事」として採用された場合、月額239,000円（地域手当含む）程度（令和5年4月1日現在）です。

※あくまで例であり、職務経験の内容等により採用される職や金額は異なります。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、個人情報保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区分	開示請求できる者	必要書類 (①②の両方)	開示内容	開示期間	開示場所・時間
第1次試験結果	不合格者 (本人)	①試験当日配付する「受験番号票」	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1月間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側
最終結果		②本人確認書類 (運転免許証など)	第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 (第1次試験結果の開示内容も含む。)	最終合格発表日から1月間	

9 その他

- (1) 身体に障がいがあるなど、試験会場において配慮を必要とする場合は、受験申込みの際に徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）までご連絡ください。
- (2) 第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日はHBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (3) 時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。
携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (4) 第1次試験会場へは、気温や室温の変化に対応できる服装でお越しください。
- (5) 自然災害等による試験の延期などの日程変更、その他試験の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内HP等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

HP
徳島県職員
採用案内



Twitter
徳島県職員採用

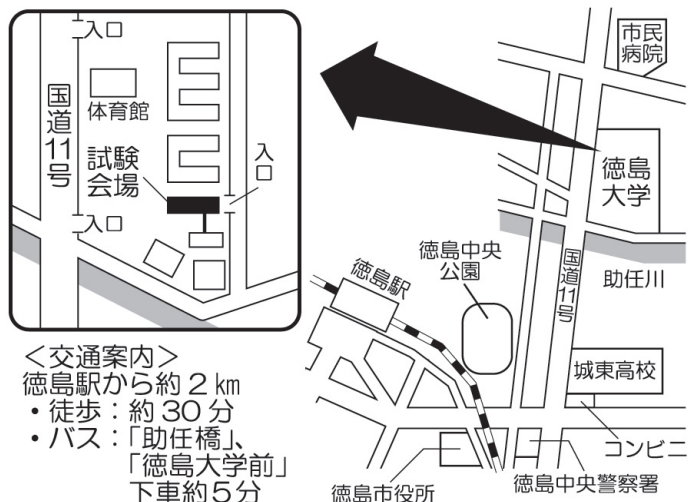


Facebook
徳島県職員採用

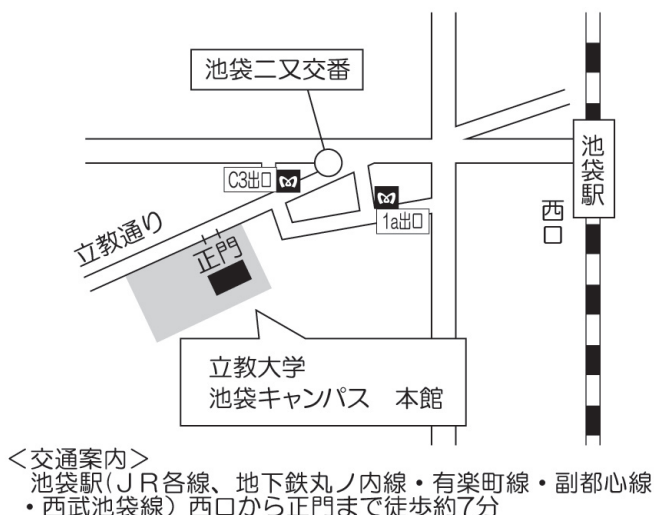


第1次試験会場案内図

徳島：徳島大学総合科学部



東京：立教大学池袋キャンパス



大阪：CIVI北梅田研修センター



【注意事項】

周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。

この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 FAX：088-621-2887
E-mail：shiken@mail.pref.tokushima.jp
URL：https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/